

習うがあまり危機感を抱かなかったがこのサイトをみすと簡潔でとてもわかりやすい（19歳女性）/こういった性に関する事や、いじめ、自傷行為といった事というのは私自身の考えではどうしても「暗い」「あまり関わりたくない」話題という印象があった。しかし、このサイトは学生向け、ひいては子供向けといった感じで、難しい話をしているけれども分かりやすく、この歳になった私でも新たに知ることは多かった。こういったサイトをさらに人がより閲覧しやすくし、偏った意識を少しでも和らげていく事が必要と感じた。（23歳男性）/全体的にとっても読みやすく、説明もわかりやすくてよかった。サイトデザインも堅苦しくなく作られていてとっつきやすいと思う。（19歳女性）/インターネット社会で間違った情報がある中このようなサイトは性教育をする上でとても有益な情報がまとめられていると感じました。（24歳男性）/中高生が興味があるが、デリケートな問題なのであまり家族や先生に聞けない分野であると思う。だが、大人になって「知らない」では済まない問題もあるので、こうしてホームページを通して知識を得ることは大変いいと思う。教材として使えないだろうか。（20歳女性）/「性」というものについてわかりやすく説明されており見やすかった（24歳男性）/なかなか人には聞けないことがわかりやすく書いてあって良かった（23歳女性）/非常にわかりやすく、ストレートに書かれており、初めて知ることも多く大変参考になった。（22歳男性）/わかりやすいし、見やすい身近なことに触れていて、理解しやすいような言葉で書かれているのがよい（22歳女性）/若い子にもとてもわかりやすくていいと思う。自分には関係ないと思わずに真剣に考えないといけないなと感じた。学校でエイズについて勉強したことあるので、とても大変な病気であることを知っている。でも改めてサイトを見て怖さを実感した。（18歳女性）

4. 必要性を感じる、有益である 57人（7.4%）

代表例：みんなが正しい知識を持てば、防げるものが多くあると思った。（21歳女性）/男も女もただその場の快樂を考えるのではなく、たった一度のことでいろいろなリスクを伴うものだということを意識しなければならないと思った。知らなかったでは済まされない一生の問題を背負うことにならないように性の知識をある程度は持たなければならないと感じた。（22歳女性）/生きていく上で自分もきちんと考えないといけないことなので、正しい情報が得られて良かったです。特に今は正しくないことを信じていたり、こういう問題を軽く見ている人が多いので必要だと思います。（19歳女性）/日本の性教育は一言で言えば「セックス大人になるまでするな」みたいな所があるが、本当はこのサイトのように現実的に医学的見地から説明する必要があると思う。このように正しい知識を提供してくれるサイトいまの日本にとっても必要だと思う！（24歳男性）/性のことについて、

気になることはあるが、自分ではなかなか調べられないので、このようなサイトをみることによって、行動できるかもしれない。(23歳女性) /現代は同性愛者が増えてきているような気がする。また、それをカミングアウトする人も増えていっているように思う。そんな中で同性愛者を受け入れられる人は未だ少ない。このサイトを通じて同性愛者が社会に受け入れられるようになることを期待する。(21歳男性) /性的マイノリティや性感染症について詳しく取り上げるサイトは少ないと思うので、存在意義が大きいと思います。だから、このままいろいろな情報を伝えてほしいと思います。(19歳男性) /普段「性」についてあまり考える事も人と話す事もないし、どこか自分には関係のない事のような感覚があったけれど、自分にも周りにも関係のあることだし、むやみに怖がったり嫌悪したりせずに正しい知識を持ってきちんと考えないといけないと思った。こういう話や相談がもっとオープンに出来る環境づくりが必要だと思う。(24歳女性) /教育の場では教わらない、しかし大切なことが多く書かれているサイトだと感じた。なかなかセクシャルについて相談や、真剣な話をするという事は少ない。その中で、このサイトは普段聞けないような項目や、悩みの糸口を見出してくれるのではないかと感じられた。(22歳女性) /性に対する正しい認識を全ての人が理解することは非常に大切なこと。こういったサイトを通して正しい認識が広まればいいと思う。(19歳男性) /昔ほどではなくとも、いまだにLGBTへの差別や偏見は消えていないと思うし、性教育もまだまだ不十分だと思うので、このサイトは、こうしたことを正しく理解する手助けになると思う。(20歳女性) /性感染症について、わたしは看護師なので多少の正しい知識がありますが、多くの人が無知に近いとおもいます。自分は大丈夫、と軽視している人がおおいので、このような正しい情報を掲載しているサイトがあることはとても良いかと思えます。(23歳女性) /色々と問題になっていながらも皆触れにくい事柄を分かりやすく取り上げているサイトなので、とても有益で今の世の中に必要な情報のつまったサイトだと思います。(23歳男性)

5. いいと思う 53人(6.8%)

代表例：性行為のことだけでなく、性の多様性について一緒に紹介していて良いと思う。(22歳女性) /若い人たちが気軽にこのサイトを見ることで、性に対して偏見などを持つことがなくなるきっかけになると思うので、とてもいいと思う。(23歳男性) /性病について色々な知識を教えてくれるのでいいサイトだと思います。サイトのトップページもシンプルで読んでいく気になります。(24歳男性) /性病以外にも性同一性障害や同性愛などといった性に関する情報や感情や考え方に関する情報があって良いと感じた(20歳男性) /こういった性に関する情報がまとめてあるサイトはいいと思う。特に10代の若い世代に見てもらいたい。(24歳男性) /

重要な部分がまとまってて良いと思った（21歳男性）/知らない事、人に聞かにくい性の事が書かれててとてもいいサイトだと思う。（24歳女性）/あまり深刻な感じではなく、カジュアル過ぎずいいサイトだと思う（19歳男性）/自分の知らなかったことがいっぱい掲載されているので、いいと思う。（21歳女性）/性病や、その危険性を学べる良いサイトだと思いました。（24歳男性）/保健の教科書では学べないことを学べるのでいいと思います。（22歳男性）/正しい知識をこのような形でも知らせていくのはとても良いことだと感じる。（19歳男性）/こういうふうに、若い人たち向けに性のことを伝えてくれるサイトが有るのはいいことだと思う。（22歳男性）/若者向けでよいサイトだと思う（22歳女性）

6. 見やすい、デザインが良い 43人 (5.6%)

代表例：サイトが、堅苦しくなく、やわらかく落ち着いていてやさしい感じのあるレイアウトになっていたと思う。自分はけっこう性について知ってるほうだと思っていたが、そんなかとはなかったと改めて思った。（23歳女性）/サイトの構成がシンプルでとても見やすく初めて知る情報もあってとてもためになった。（22歳男性）/そこまで興味がなかったのだが意外とすんなり読めた。項目別に「どうして～なの？」と分かれていて興味があるならクリックする配慮が良かったと思う。大切なHPだと思う。（23歳女性）/派手なレイアウトじゃない色彩が良かった。小さいウェブサイトかと思ったら、ボリュームがあってびっくりした。難しいこともわかりやすく書いてあって理解しやすかった。（23歳女性）/小、中学生向きということですが、成人でも十分拝見するに値するサイトだと思いました。性病はもちろんですが、アスペルガー症候群や同性愛などは、大人でも知らなかったり理解できない人が大勢いると思いますし、社会にでてからもこれらの問題で苦しんでいる人たちもたくさんいると思います。これらの問題を解決するには、やはり子供のころからこれらの問題を知り、考えることが有効だと思うので、その点でとてもこのサイトはよくできていると思いました。あと、このようなサイトはだいたい文字ばかりで取っ付きにくいと感じることが多いですが、このサイトはデザインやアイコンがかわいい等、子供にも興味を持ってもらえるような工夫が随所に感じられたのがいいと思いました。（22歳男性）/とても見やすく、的確かつ簡単に書いてくれているので、わかりやすい（22歳女性）/サイトの緑の色が見やすい色ですごくよかったです。また、私のような若者にもわかりやすく、詳しく、若者ならではの可能性や意外な驚くべき事実もたくさん知れて私的にはすごくためになりました。（19歳女性）/全体的に堅苦しくなく、むしろポップな印象で好感が持てる。もう少し具体的な事例が多いと実感がわき、より深い理解に繋がると思う。（22歳男性）/見やすかったし一つひとつの項目が丁寧に作られて

いると思いました。今、私わ二十歳だけど初めて知ることけっこうあり、たくさんの人、特に若い子にわ見て欲しいと思います。(20 歳女性) /性病はまったく意識していなかったものなので、とてもいい機会になったと思う。サイトも見やすいしとても詳しく書いてあるので良かったと思います。(18 歳女性) /

7. 教育の必要性を感じる、教育に取り入れるべき 42人 (5.4%)

代表例：全体的に丁寧で分かりやすく、見やすいページであった。記憶に残しきれなかった面も多いが、初めて見る事柄も多く、貴重な経験であったと思う。もっと告知すべきだと思うし、教育にも十分使えると思う。(23 歳男性) /今まで、この領域について知っていることが少なかったけれど、深い理解への第一歩になったと思う。自分には差別意識は無いけれど、まわりにはそういう人がいるので、こういった教育は広く行われるべきだと思った。(19 歳女性) /こういった分野の知識を学ぶことに抵抗がある人もいると思うが、大切なことなので、何かしらの工夫をもって学校教育に盛り込むべきだと思う。(23 歳男性) /学校などの性の授業で使うべきだと思う。世の中の人にもっとこのサイトを見てもらって、性病についてもっと知って欲しいと思う。(23 歳女性) /問題はサイトを作ったから終わり、ということではなく、このサイトをいかに周知させ、あるいは教育現場で用いるかだと思う。私もこのアンケートの機会までこのサイトの存在を知らなかったので、政府広報としてテレビやネットで広く広めるべきだと思う。そして、ちょっと詳しい部分やストレートな部分もあるが、第一次思春期にあたる中学校あたりからあえて教育現場でこのサイトを用いて性問題について真正面から向き合っていく環境を作ることが良いと思う。(23 歳男性) /学校教育などとも連携して、性に関する認識をもっと広めていけばよいと思います。同性愛などについてはまだまだ偏見が多いと思うし、10代~20代の方は性に関して間違った知識のままにいる人もたくさんいると思うので。(22 歳女性) /必要な知識がたくさん書かれたサイトだと思うので、もっと学校で活用するなど多くの人に活用してもらえるようにするとよいと思う。(22 歳女性) /全体的に10代位に向けられて作られたサイトだと思うが、20代の自分が読んでも知らないことや感心させられることがたくさんあった。10代の性やいじめ問題が深刻化している今、このような情報はより詳しく学校などで伝えてほしいと思った。(23 歳女性) /とてもためになった。今の小学生、中学生は性に関する知識が薄いと思う。なのに、興味本位で性交する年齢が段々下がってきている。このサイトは教育で上手く活用できれば、性に対する意識が強くなるのではないだろうか。(24 歳女性) /このようなサイトをもっと日本の義務教育では教えるべきだと考える。(20 歳男性) /とても良いサイトだと思う。現代の教育現場に必要だと感じた。(19 歳男性) /もっと、このページを世の中に知ってもらわなければならないと思う！できれば、授業とかでも使って欲しい！

って思いました！（18歳女性）

8. 興味深い、面白い 27人（3.5%）

代表例：普段見ない内容だったので、興味深かった。性の問題は人間の根源に関わるので、みだりに隠さず、思春期の頃から考える時間を設けたほうがいいと思う。（23歳女性）/あまり人に聞く事のできないデリケートな部分を分かりやすく記載しており、とても興味深いサイト（24歳女性）/今まで知らなかったこと、間違っ覚えていたことがたくさんありとても興味深かった。また時間があればこのサイトを見てみたいと思った。（19歳女性）/同性愛について多く取り上げられていてとても興味深く、そして理解も深まった。偏見をもっている人がこのサイトを見たら、その偏見も薄れるだろうと思った。（19歳女性）/これらのような内容は、メディアで取り上げられても、面白おかしく描かれることが多いが、活字で読むと心に響くものがあると思った（22歳女性）/人には聞きにくい内容が興味深く記載されており面白いと思った。（22歳男性）/性病のことや同性愛といった、気軽に聞けないデリケートなことが詳しく記載されていて、非常に考えさせられるサイトだと思いました。（22歳女性）/興味深い情報が集まっている（22歳男性）/自分が患う可能性のある項目など、関心を抱ける項目がたくさんありました。特に性病などは今の自分に直結する部分があるので、今後も気をつけていきたいです。（24歳男性）/面白いデータなどが多い（22歳男性）/学校で教えてくれないような内容がたくさん収載されており興味深かった（22歳女性）

9. 若者が見るべきサイトである 23人（3%）

代表例：若い子はあまり性行為や性感染について正しい知識がなく性行為をし感染して知らぬ間に病気になっていることが多いと思うのでこういったサイトをもっと若い子に見て知ってほしいです。（20歳女性）/もっともっと今の若者に見せて、性病の危険を勉強させた方がいいと思ったとても良いサイトだと思った（22歳女性）/なんとなく知っていたことや、初めて知ったことがたくさんあり、とても勉強になった。また、10代の性交渉の危険性についてもっと子どもたちにも教えた方がいいのではないかと思う。（21歳女性）/なかなか性に関して正しい知識を知る機会や本人の不安や疑問を解消できる場が無いので、もっと多くの若者にこのサイトの存在を知って役立ててもらいたい（21歳女性）/最近の若い人は、性的な知識に偏りがあり、性病や避妊に対する認識の甘さが目立つので、セーフセックスや性病に対するリスクが分かりやすく書いてあってよかったので、ここに載っている内容がもっと若い人に浸透すれば、と思う。（20歳女性）/近年はそれまでと比べて若い人が簡単に性交渉を行ってしまう環境ができてしまっている。一人一人が危機感を持って自分を守るには、学校での性教育だけでは足りない。

自分一人で納得いくまで学習する機会、環境があればと思うなので、このサイトが今後若い人に知られ、活用されることを願っている（22歳女性）/世の中には性に関する間違った情報がたくさんあるが、こういった正しい情報を載せてるサイトは少ないと思うので学校の性教育とかでも使っていていいのではないかと思う。特に中学生、高校生など若い年齢のうちに知っておくべき情報があると思う。（21歳女性）とても読みやすく、簡単に説明してあったので、性に関する文章なのにあまり抵抗なく読めました。たくさんの中学生や高校生の皆さんにこのサイトを知って読んでもらいたいです。（23歳女性）

10. 多くの人（みんな）が見るべきサイトである 14人（2%）

代表例：こういう知識はなるべく多くの人たちが知るべき事だと感じました（22歳女性）/知らないことが多く、もっとたくさんの人に知ってもらいたいと思った。思い込みを解消することで、一人でも多くの方が生きやすい社会になればいいと思った。（24歳女性）/セクシャルマイノリティーについて考えたことがなかったが、自分についてだけではなく周りの人に当てはまる可能性があり正しい知識と感性を持っておかなければならないことをみんなに知ってほしいと思った。（21歳女性）/知らなかった知識を知ることができた。もっと多くの人にみてほしいと思います（18歳女性）/このサイトはたくさんの方が知るべきである情報を色々載せているのでたくさんの方に広まって、日本中の人々が性に関する知識をつけるべきだと思います。その点でこのサイトはとても良いサイトだと思います。（20歳男性）/性病になってしまう前にちょっとでも性病について勉強できて良かったです。たくさんの方にも性病のことを知ってほしいです。（22歳女性）/分かりやすく、丁寧でよかった多くの人に見てほしい（23歳男性）

11. 製作者が信頼できる組織であること 6人（1%）

代表例：京大が関係しているということに驚いた。英語でも閲覧できる点がいいと思う。同性愛や性同一性障害の理解や情報普及についてより重きが置かれているように感じた。（24歳女性）/日本の最先端に行く大学と厚生労働省のコラボということとても良いと思う。このサイトを学校の授業で取り入れていくべきだと自分は感じた。また、カウンセリングが受けれるところなどの提示を最も大々的に載せるべきだと思う。このサイトを見に来る人は悩んでいる人が多いと思うので。（24歳男性）/このサイトが大学・政府の共同運営であることを嬉しく思います。日本は性やジェンダーに関する教育が遅れていると思うので、こうした取り組みがもっと広まってほしいです。また、セクシャルマイノリティの若者の声をさらに掘り下げてほしいです。（22歳女性）/アウトオブザボックスという名前はとてもいいと思いました。京都大学の方が運営しているサイトなのでほかの大学も

協力できればもっと大きな活動になって知名度もあがるのではないかと思います。
(22歳男性)

12. もっと沢山の情報が必要だと思う 20人(2%)

代表例：認知度が著しく低いのでセクシャルマイノリティとしてのエイセクシャル(無性愛)・Xジェンダーに関する詳しく記述してほしい。(20歳女性)/とても分かりやすい解説でした。膣外射精についてはもっと妊娠のリスクがあることを書くべきだと思いました。(21歳男性)/デートDVの項目を増やして欲しい。10代20代に大変多いと思います。もっと詳しいことを知るべき。セックスを知りたいの男女に多い悩みだと思います。(21歳女性)/メンタルヘルスについての項目にケアセンターなどへの機関へのリンクを載せるべきだと思う(22歳男性)/性病に、ついてわかるけど若いからこそ症状がでないとなかなか検査に、行きづらいと思うから悪化したらもっと大変な事になるという事を伝えたほうが、いいと思います(22歳女性)

13. サイト改善のための提案 17人(2%)

代表例：イラストをもっと多用したほうがいいと思う。スライドショーのように。(24歳女性)/書かれていることは中高生向けに易しくて良いと思うが、サイト全体の構成が見づらい。各項目を折り畳みではなく、目次のようにしてページ内ジャンプができるようにした方が良いと思う。(23歳女性)/面白い情報にあるビデオだが、英語だったのでちょっと良くわからなかった。それと一つくらいはレスピアン向けがあってもよかったかなと思う。(24歳女性)/一方的に書いている感じがして飽きた。毎月テーマを決めて、アンケートを募集してサイトを閲覧する人の意見とかが書いてあるページがあればおもしろいと思う。(18歳女性)/項目がわかれすぎていて、開くのに手間がかかる。タイトルでは、内容のイメージがつかないので読みたいという意欲が湧かない。内容自体は理解しやすかった。(21歳女性)/問い合わせや相談をする時に、対応してくれる人が男性か女性か選べるといいと思う。(20歳男性)

14. 見辛い、操作が大変である 17人(2%)

代表例：もう少し見やすい作りだといい(24歳女性)/使い辛い。トップページへの戻り方が分からなかった(21歳男性)/見やすいが見出しがわかりにくい(19歳女性)/サイトは明るく見るのに抵抗がない。見やすくてためになるがpopすぎて事の重大さが伝わりにくいかもしれない。(23歳女性)/ホームページが少し見づらい。(19歳男性)/ちょっとカジュアルすぎる(22歳男性)/画面の操作がしにくい(20歳男性)/ちょっとサイトが見づらい。重い。(21歳男性)/引き続

きみるで、開くのが少し煩わしい（23歳男性）

15. ニーズがあるか心配である 15人（2%）

代表例：普通にネットサーフィンをしていてもたどり着けないサイトであり、あまりみる人がいなさそう（21歳男性）/若者向けの良いサイトだと思ったが、若者が積極的に見ようと思えるようなインパクトがあまりないと思った。（22歳男性）/サイトを見るというのは少しハードルが高いため、本当にみんなにみてもらいたいならば、動画などよりポップに軽い入り口を作るべきだと思う（22歳男性）/元々興味があった人が知るためには優れているサイトだと思うが、それ以外の人にはあまり有用ではないと思う。（19歳男性）/有用な情報があるが、子供が興味関心を持って接するとは思えない（19歳男性）/大事なことだとは思いますが自分から進んでは見ないと思う（23歳男性）/興味がない人、当事者でない人は素通りすると思う（24歳女性）

16. 日本語の誤字が気になる 11人（1%）

代表例：サイト自体はいいと思うが、日本語版は英語からの翻訳なのか、たまに日本語が不自然に感じた。（19歳女性）/まだまだ翻訳しただけな箇所が多い気がします。（日本語としておかしい点はいくつかあります。）動画も英語のみなので日本語も用意してほしいです。また、このサイトで初めて知ったため、もっとサイトの存在について周知させる必要があると思います。（19歳男性）/書いてある内容はどれも興味深く、意識が若干変わるものであったが、ところどころ、変な表現（日本語）になっているところが気になった。（21歳男性）/内容はとてもわかりやすく良いものだと思うが、誤字脱字が多かったように思う。（22歳女性）/文章におかしい点があった（しかし～だが、の言い回しで結局どちらが言いたいのか分からない等）（23歳女性）/言い回しに違和感を覚える箇所がいくつかあった（19歳女性）

17. 興味が持てない、つまらない 10人（1%）

代表例：インパクトに欠ける。このようなサイトをどのように広めていくかが気になった。（21歳女性）/少しわかりづらいです。（23歳男性）/全体的にあまりぱっとしない、（24歳男性）/ほとんど既知の情報であまり役に立たない（19歳女性）/手軽に読めるようになってほしい。（21歳男性）

18. 抵抗がある 10人（1%）

代表例：この情報を見たからといって、予防法など改めようとか、活用しようとかは思えなかった。また、このようなサイトを見てることにすこし、罪悪感を感じた。罪

悪感というより、拒否反応のようなもの。(23歳女性) / 情報を知るには良い機会だが見るのに少し抵抗を感じる(24歳女性) / 性に関することには少し抵抗が有る(21歳女性) / 性に関してとてもオープンなサイトであるため、少しこのサイトを閲覧することに抵抗があったが、記事をよくよく見るとみやすく、わかりやすい。また、とても性に関して詳しく、丁寧に書いてある。(20歳男性)

19. 文章が長すぎる 9人(1%)

代表例：とても分かりやすいが、全部の内容を全て見るとなると、少し長すぎる気もする。

(19歳男性) / 文章が長い部分があり、読む意欲が少し薄れた。長文の部分は重要なところを太字にするなどの工夫があれば、読みやすいです。(21歳男性) / 興味関心がある人がこのサイトを見ると、ほしかった情報に出会えたと思うかもしれないが、中高生をターゲットにしているなら説明が詳しすぎたり文章が長すぎたりすると途中でサイトを閉じてしまうかもしれないと感じた。(20歳女性) / 文章ばかりなので読み飽きるかもしれない。抽象的なイメージ画像でもあるといいと思います。リンクをクリックしないと本文が開かないのは面倒かもしれません。(21歳男性) / 各項目についてしっかりとまとめられているのは良かったが少々文字数が多いと思った。サイトを一通り見て回るのに結構な時間を要したので、せっかくサイトを訪れても途中で閲覧を止めてしまう人が出てくるのではないだろうか。掲示板のようなものを作って悩んでいる人やその周りの人が意見交換ができる場所を設けてみるとよりよくなるかもしれない。(19歳男性)

20. スマートフォンからだと見辛い 6人(1%)

代表例：iPhone で見たときもう少し見やすいレイアウトだといいです。(24歳女性)

/ スマホに対応しておらず、見にくいと感じた。今の若者はスマホをメインにインターネットを使うので、対応した方がよいのではないか。(24歳女性) / スマホでも見れるようなデザインにすれば、より多くの人に見てもらえる。(19歳男性) / 全体的に見にくい。スマートフォン向けサイトも作ってほしい。(20歳女性) / 若者に見てもらうなら、スマートフォンに対応させる必要があるし、一つひとつの項目をもっと簡潔に短くして、パッと見て理解できるようにし、詳細という形で続けて書くべき。興味があるなし、必要不必要とは関係なく、あまり長い文は見向きもされない。(22歳男性) / 内容はいいが、スマホだと見にくい(24歳女性)

21. 情報が正しいのか不安である 6人(1%)

代表例：あまり知られていないサイトだから。信じていいかわかんない(23歳女性) / もう少し見易いデザインだといい。サイトに書いていることが本当かどうかの不安

が少しある。(23歳女性) /とても解りやすく、内容もソフトで読みやすかった。
ただ、このサイトの情報が正しいのかどうかは解らないと思った。(21歳女性)
/

2.2. 刺激が強いと思う 6人(1%)

代表例：ある程度の知識がない人を見ると刺激が強すぎるかもしれない(20歳女性) /中学生には早いかと感じた。(23歳女性) /少しストレートすぎるのではないか(19歳男性) /少し表現がストレートすぎると思うが、画期的でいいと思う。(18歳女性) /開いていきなり性に関する言葉が現れるので、いろいろな人のことを考慮して、ワンクッション必要ではないかと思う。(21歳女性)

2.2. このサイトで分かったこと(今後の行動変化)を述べている 42人(5.4%)

代表例：HIVや性病について知ることができた。(22歳男性) /エイズについて詳しくわかった(22歳男性) /他人ごとでは済まされないと考えた。(22歳男性) /自分の行動を気をつけなければならぬと思った(20歳女性) /自己責任で性生活を行うべき(22歳男性) /性病やエイズは他人事だと思っていたけれど、身近なことだと思った。(20歳女性) /自分の身近にも性病やエイズがあるんだと再認識した。検査などを受けてみたいと思った！(21歳女性) /検査などきちんと受けるのは大事だと思った(25歳女性) /自分も相手は一人でしたが、性病にかかったことがあるので性病にかかる前にサイトを拝見していれば予防することが出来たと思いました。(19歳女性) /性行為を行うとき性病についてあまり気にすることは無いが、10人に1人と言われると性感染症は決して他人ごとではないと感じました。(22歳女性) /性病にかからないように気をつけなければならぬ(22歳男性) /現実をつきつけられた。(23歳女性) /性に対する考え方が変わった。(21歳男性) /かならずゴムを着用すべきだと思いました。(19歳女性) /性病にかかっても自分では気づかないのはとても怖いことだと思った。性行為をこわいとおもった(20歳女性) /まだ、セックスはしたことありませんが、もしするとしたら流さず病気になることを頭の片隅におきながら楽しくやりたいと思いました。(22歳女性) /性病にかからないようにコンドームやちゃんと清潔にしなければならない(20歳女性) /そもそも知らないことが多すぎだった。(23歳女性) /いつかかるかもわからないから、避妊対策をしっかりすべき(20歳女性) /性病になったことがあるのもう一度考え直せた(22歳女性) /性病は人事ではないと思った。(18歳男性) /定期的に検診を受けた方がよいと感じた(22歳男性) /自分も病気になるかもしれないと考えたら気を付けないといけないなと思った。容易な気持ちはダメだなと。(20歳女性) /性病の事が一番危険だとも思いました(18歳男性)

Questioning Youth WYSH PROJECT: “Out of the Box”

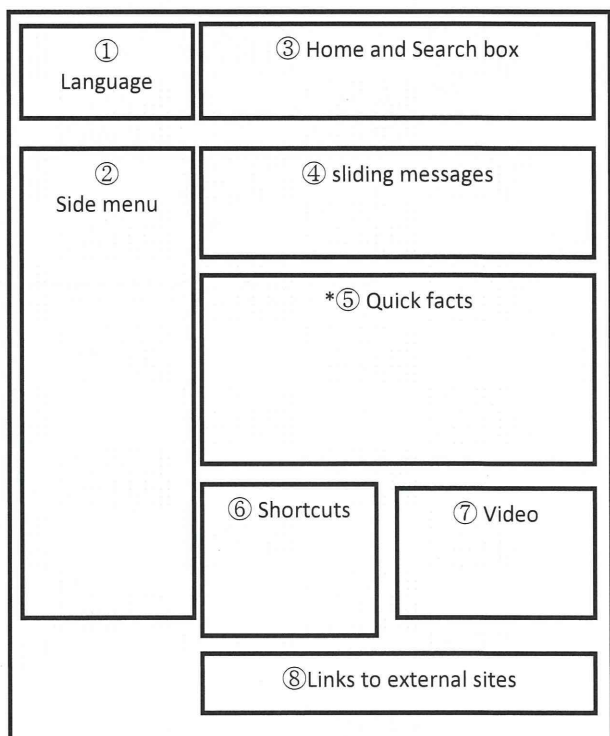
URL: <http://wysh.jp/qy/index.html>

S. Pilar Suguimoto, Sakol Sopitarchasak, Yukko Honda, Yukiko Tateyama, Aya Kihara, Masahiro Kihara and Masako Ono-Kihara

The following report will describe the content of our website “Out of the Box”, located at URL: <http://wysh.jp/qy/index.html>. The main version of the website is in Japanese language. In addition, we included an English language version of its content using the same domain with only minor modifications to the top page.

TOP PAGE

The top page is organized into eight areas, but area 5 (*) is only for the Japanese version. Areas 1, 2 and 3 are fixed in their position.



①. Language. All pages can be switched between the Japanese and English versions in a user friendly manner, directing to the same content in the other language.

②. Side menu. There are eight white buttons directing to the main content:

- a. About us
- b. Sexual health
- c. Sexuality
- d. Mental health
- e. Positive climate
- f. Interesting things
- g. Scientific data
- h. Frequently asked questions

And, three additional links to:

- i. Get help! (support organizations)
- j. Our activities
- k. Contact us.

③. The title serves as a “Home” button throughout all pages.

④. Five different sliding messages related to WYSH acronym, bullying, AIDS, school safety, and homosexuality.



⑤. This area provides quick facts related to sexually transmitted infections. *For the time being, it is only available in Japanese.

⑥. Six buttons functioning as shortcuts to specific parts of the website:

- a. Diversity (Sexuality > diversity)
- b. Gay-straight alliance (GSA) (Positive climate > GSA)
- c. Sexually transmitted diseases (STDs) (Sexual health > STDs)
- d. Coming out (Sexuality > Coming out)
- e. Frequently Asked Questions (FAQ)

⑦. We put one of the videos from the “Interesting things” section to catch the viewers’ attention.

⑧. Links to external related sites:

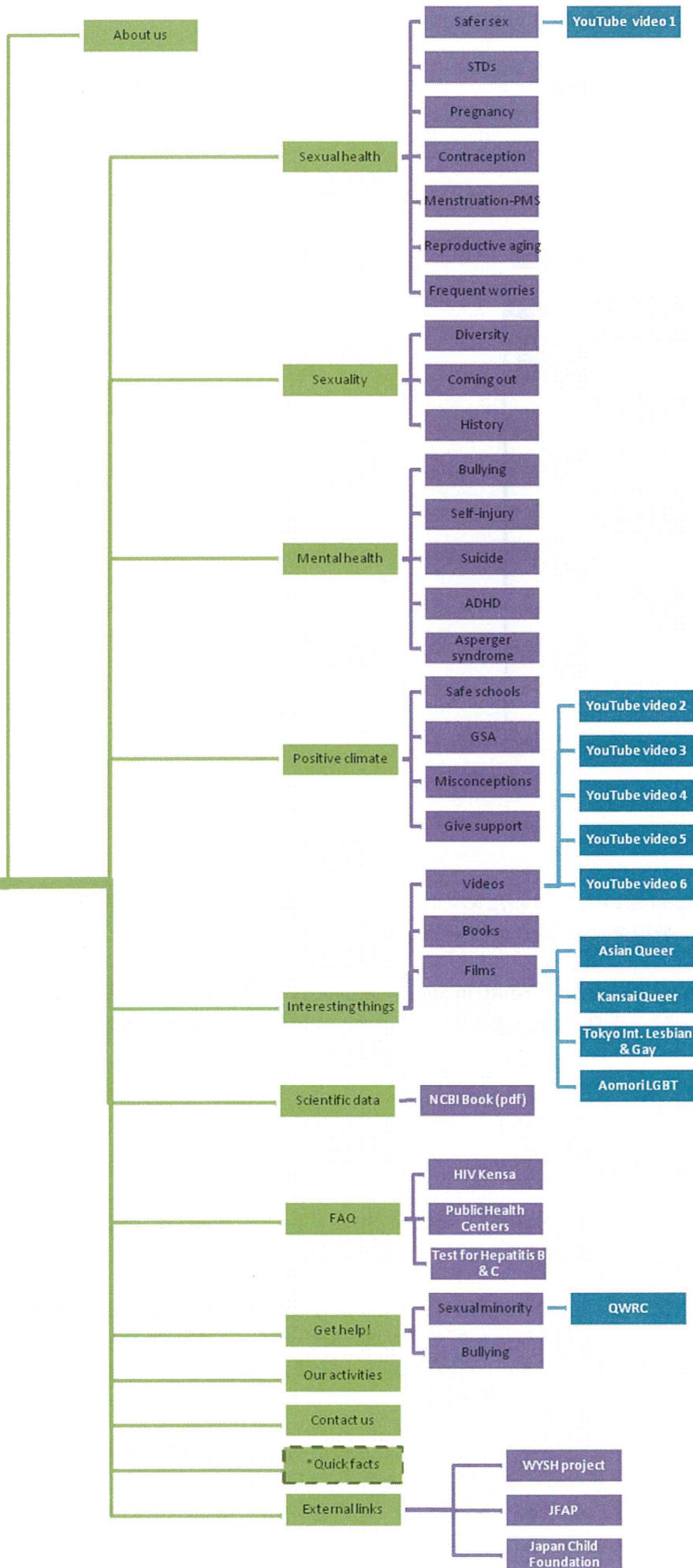
- a. WYSH Project (<http://www.wysh.jp/>)
- b. Japan Foundation for AIDS Prevention (<http://www.jfap.or.jp/>)
- c. Japan Child Foundation (<http://www.kodomo-zaidan.com/>)

SITEMAP

The following graphic represents the organization of the website “Out of the Box” in the Japanese version. English and Japanese versions have the same structure.

- The levels are represented in different colors.
- Each page is represented by a box.
- Boxes in the same color are located at the same level.
- Links to external sites are in white fonts.
- “Quick facts” is only part of the Japanese version.

HOME

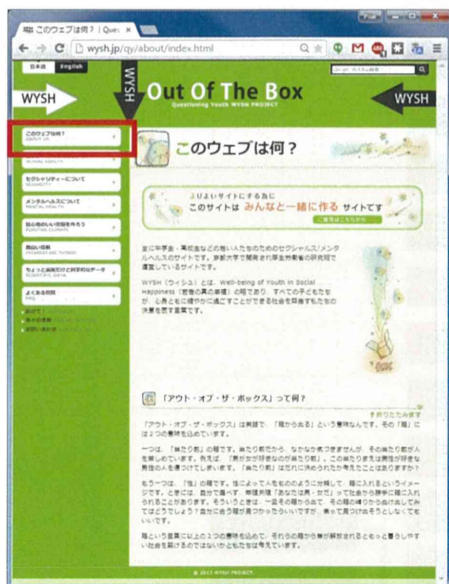


WEB CONTENT: JAPANESE VERSION

AREA 2: SIDE MENU

1. このウェブは何？

URL: <http://wysh.jp/qy/about/index.html>



このウェブは何？

主に中学生・高校生などの若い人たちのためのセクシャルス/メンタルヘルスのサイトです。京都大学で開発され厚生労働省の研究班で運営しているサイトです。

WYSH (ウィシュ) とは、Well-being of Youth in Social Happiness (若者の真の幸福) の略であり、すべての子どもたちが、心身ともに健やかに過ごすことができる社会を目指す私たちの決意を表す言葉です。

「アウト・オブ・ザ・ボックス」って何？

「アウト・オブ・ザ・ボックス」は英語で、「箱から出る」という意味なんです。その「箱」には2つの意味を込めています。

一つは、「当たり前」の箱です。当たり前だから、なかなか気づきませんが、その当たり前が人を苦しめています。例えば、「男が女が好きなのが当たり前」。このあたりまえは男性が好きで男性の人を傷つけてしまいます。「当たり前」はだれに決められたか考えたことはありますか？

もう一つは、「性」の箱です。性によって人をもものように分類して、箱に入れるというイメージです。ときには、自分で選べず、無理矢理「あなたは男・女だ」って社会から勝手に箱に入れられることがあります。そういうときは、一旦その箱から出て、その箱の縛りから

ぬけ出してみてもいいでしょう？自分に合う箱が見つかったらいいですが、焦って見つけ出そうとしなくてもいいです。

箱という言葉に以上の2つの意味を込めて、それらの箱から皆が解放されるともっと暮らしやすい社会を築けるのではないかと私たちは考えています。

2. セクシャルヘルスについて

URL: <http://wysh.jp/qy/sexual/index.html>



セクシャルヘルスについて

性行為は人生の中の大切なことの一つです。性行為は素晴らしいことではありますが、性感染症や望まない妊娠などの危険をもたらすこともあります。男性であろうと女性であろうと、異性愛者であろうとなかろうと、また性行為の経験があろうとなかろうと、性の重要な健康問題を知ることが必要です。そして、このウェブサイトが手助けとなるでしょう。

→セーフセックス

→性感染症 (STDs)

→妊娠について

→月経周期・月経前症候群(PMS)

→生殖器の加齢

→性についてのよくある悩み

2.1. セクシャルヘルスについて > セーファーセックス

URL: http://wysh.jp/qy/sexual/02_01.html

セーファーセックス

性感染症（性病）という言葉は聞いたことがあると思いますが、自分には関係ないと思いませんか？妊娠なら、女性にしか起こらないことですが、性感染症は、男女、年齢などに関係なく、だれもがかかる可能性はあります。性感染症にかからないように、性行為(セックス)のときに、セーファーセックスをすることです。このセクションはセーファーセックスについて話します。性感染症について詳しく知りたい人は「性感染症」のところを見てください。

セーファーセックスとは？

直訳すると、「より安全なセックス」のことです。妊娠や性感染症を防ぐための行動です。厳密に言えば、お互いの体液(血液、膣液など)を相手の身体に入らないようにすることです。また、接触を防ぐために、身体の感染した部分（ヘルペスの腫物、イボなど）を隠すこともそうです。すなわち、リスクのより少ないセックスです。これは、セクシャリティーとは関係なく、だれにでも当てはまることです。また、性感染症の検査を受けることもセーファーセックスの一環です。特に、新たなパートナー（恋人など）ができれば、お互いに検査を受けることが望ましいでしょう。

セーファーセックスじゃなきゃダメ？

一目で、だれが性感染症に感染しているか、していないか、分かれば、感染した人とセックスしなければいいですが、実際は、性感染症に感染していても、症状がなく、自分で気づいていない人が多いです。つまり、見た目では分かりませんし、本人さえ知らないこともあります。一回感染したら、一生治らない性感染症もありますし（例えば、HIV、肝炎、ヘルペス、尖圭コンジローマなど）、安全のため、セーファーセックスを行った方が賢明です。「今回だけだから、大丈夫」って思っただけでも、十分感染しますし、妊娠もそうです。

私はレズビアンだから大丈夫！？

いいえ、大丈夫じゃありません。HIV に関してはリスクが低いとはいえ、ヘルペス、HPV、細菌性膣炎などの他の感染症のリスクはまだあります。性感染症を防ぐために

は、デンタルダムなどを使って、体液を身体に入らないようにすればよいでしょう。女性同士のセックスでも予防方法は同じです。

どうすればいいの？

リスクをゼロにしたければ、全くセックスをしないことしかないでしょう。しかし、セックスをしても、ちゃんと予防しておけば、リスクを減らすことができます。

具体的にどういうことをすればいいかというと：

- 体的だけでなく、心の準備ができていなければ、まだセックスをしない方がいいです
- ックスの相手の人数を最低限にすることです。相手の数が多いほど、リスクが高まります。また、自分の相手の他のパートナーが多いほど、自分のリスクも高くなります。
- 性用・女性用とは関係なくいつも新品のコンドームを使うことです。また、アナルセックス（肛門）でも、オーラルセックス（口）でも、コンドームやデンタルダムを使うべきです。
- IVを含め、性感染症の検査を受ける。
- ルコールや薬物を使用しないこと。判断力が落ちてしまい、予防をちゃんとしなくなるからです。

コンドーム

一般に、コンドームといえば、男性用のコンドームを意味しますが、この男性用コンドームはペニスをかぶせるため、直接にペニスとの接触が防げます。よって、性感染症も予防できるし、妊娠も防ぐことができます。しかし、100%防げるわけではありませんが、正しく使用すると、かなりリスクを減らせます。

●コンドームをつける前に…

- 分のペニスのサイズと合うコンドームを選びましょう。コンドームのサイズは、長さよりも、円周の方が大事です。
- ンドームを熱くないところ、かつ、湿度の低いところに保管しましょう。また、日光に当たらないようにすること。冷蔵庫など、非常に冷たいところもよくありません。
- や裂き目がないか、コンドームの袋（パッケージ）を確認すること。
- 用期限も確認しましょう。

- コンドームの袋（パッケージ）を開けるときに、爪や歯など、鋭いものを使ってはいけません。間違っても、コンドームのゴムを切ってしまうかもしれないので。
- ニスが相手の体に触れる前にコンドームをつけましょう。射精の前でも、後でも、ペニスからの体液が出ますので、その体液で感染が起こりえます。

● どうやってつけるの？

1. ペニス
ペニスが固くなっている状態でコンドームをつけます。包皮に余裕がある場合は、ペニスの皮を根元までたぐり寄せておきます。
2. コンドーム
の先端の部分を、空気が残らないように、指でつまみます。
3. 空いている手で、
コンドームをペニスの先端にあて、毛を巻き込まないようにして根元まで巻き下ろします。
4. 射精後、かつ、ペニスが
柔らかくなる前に、ペニスの根元でコンドームを押さえながら、膣や肛門からペニスを抜きます。
5. 精液が漏れないように、ペニス
からコンドームを徐々に外します。
6. 精液が入っているコンドームを縛って、
ティッシュなどで包み、ゴミ箱に捨てます。トイレに流さないで下さい。その後、手を石鹸やソープで洗ってください。

● こうなると、どうすれば…

1. 簡単にコンドームを巻き下ろせないとき、や、
逆向きになったときは、そのコンドームを捨て、新しいコンドームを使ってください。
2. セックスの途中で、コンドームが破れたら、すぐに止
めて、膣や肛門からペニスを抜いてください。セックスを続ける前に、必ず、
新しいコンドームをつけて下さい。

もっと詳しく？このビデオを見てください

[<https://www.youtube.com/watch?v=ON8fZyC22xg&feature=youtu.be>].

これも覚えとくべき…

1. 絶対にコンドームを再利用しないでください。アナルだって、
オーラルだって、新しいコンドームを使うことです。
2. コンドームは1度に1枚だけです。2枚以上を同時につけると、摩擦
でコンドームが破れます。

女性用コンドーム

女性用コンドームはあまり知られていないかもしれないが、男性用コンドームと同じく、妊娠や性感染症を予防できます。女性用コンドームは、女性の膣内に装着す

るもので、2つの柔軟なリングがあります。より小さなリングは「内リング」と言
って、子宮頸部を覆う部分です。より大きなリングは「外リング」で、外陰部（女
陰、あるいは、陰門ともいう）をかぶせるように、膣入口部に出ているようにつけ
ます。

女性用コンドームはドラッグストアで売っていませんが、インターネットで買えま
す。